

和泉市観光振興戦略プラン 概要版



平成28年2月

和泉市

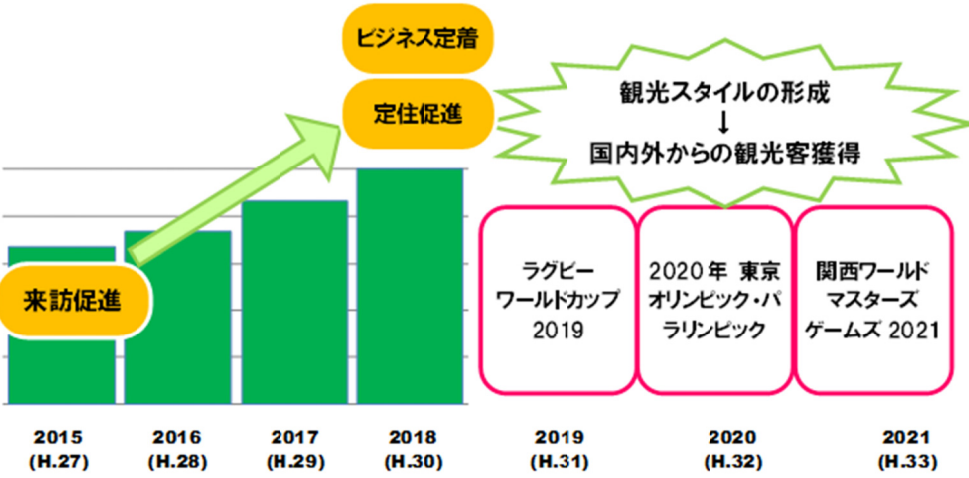
1. プラン策定の趣旨

プラン策定の背景と目的

「和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（平成 27（2015）年 12 月策定）では、『定住志向の向上』と『交流人口の拡大』をまちづくりの基本方針としています。今後、**本市への「来訪促進」を推進し、「ビジネス促進」や「定住促進」につなげるためのツールとして、観光振興は必須の課題**です。

また、国内では、相次いで大きな国際大会が開催されるもとの、国内外からの人の流れが大きくなるため、観光客獲得に向けて、確固とした本市の観光スタイルの形成が必要になっています。

そのため、本市が有する固有資源を活用し、他地域と差別化した観光スタイルの形成を推進することで、戦略的に施策を展開するため、**平成 27（2015）年度から平成 31（2019）年度までの5年間を計画期間とする「和泉市観光戦略プラン」を策定**しました。

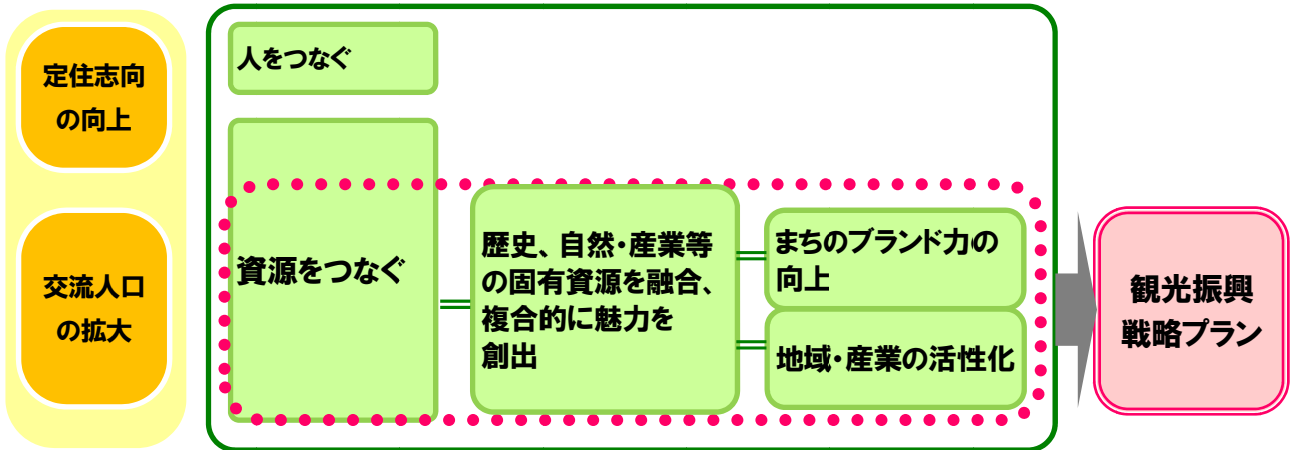


プランの位置づけ

「和泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、まちづくりの視点として、「資源をつなぐ」ことで、市内の歴史、自然や産業等の固有資源を融合させ、複合的に魅力を創出する仕組みづくりに取り組み、「**まちのブランド力向上**」と「**地域・産業の活性化**」をめざすことを定めています。

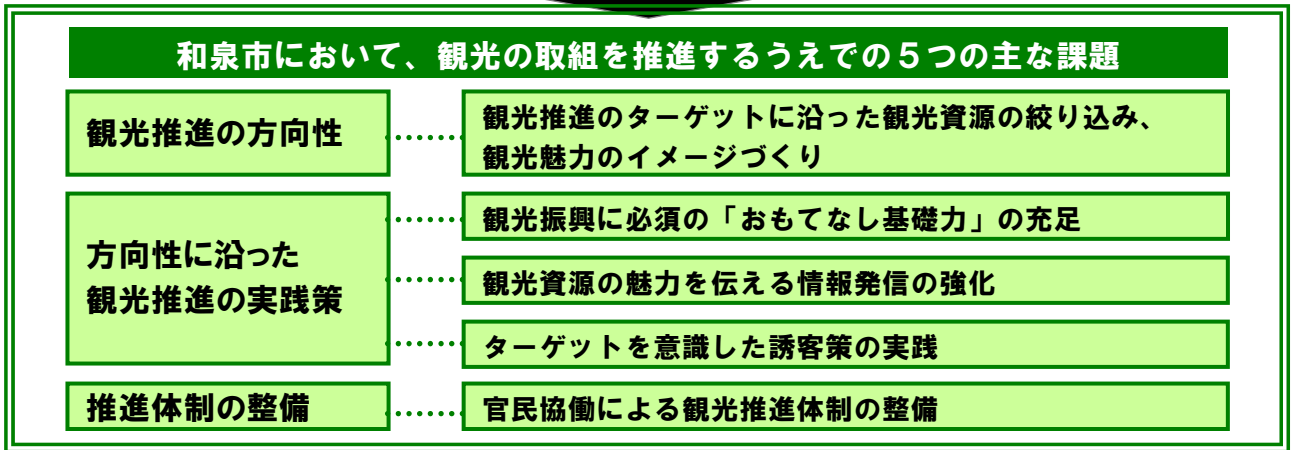
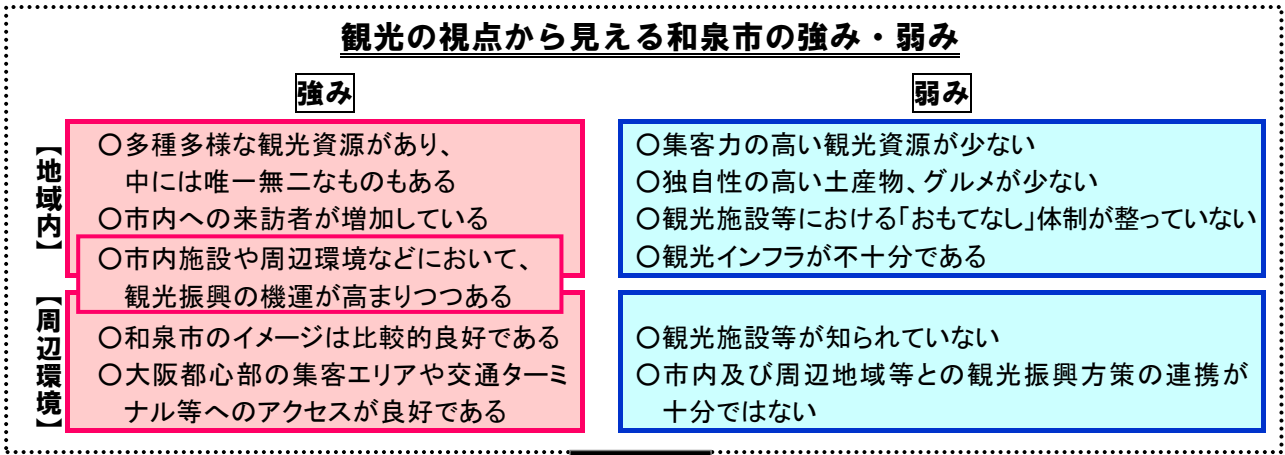
その**具体的戦略の1つ**として、本プランがあります。

まちづくりの基本方針 → まちづくりの視点



2. 和泉市における観光の取組推進の課題

観光の視点から見える本市の強みと弱みから、観光の取組推進の課題は以下のように整理できます。



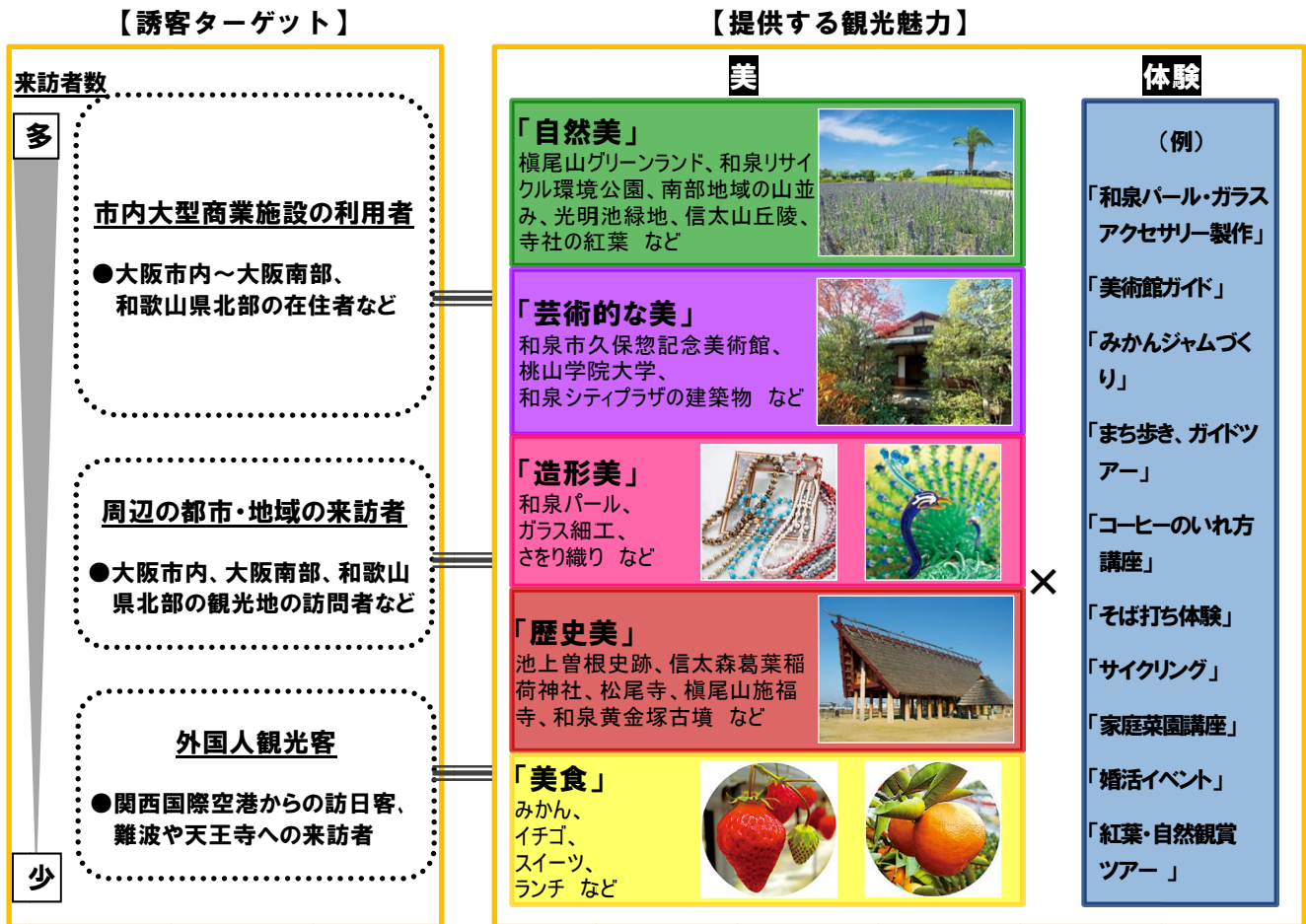
- 本市内にある多くの観光資源は認知度が低いのが現状です。観光推進の方向性を明確にするためにも、ターゲットの設定と、それらターゲットに対して特に売り出したい**観光資源を絞り込む**などして、**観光魅力のイメージづくりを行うこと**で、「和泉市の観光スタイル」を形成することが必要です。
- 観光客に喜ばれる観光サービスの提供体制や、宿泊施設やトイレや飲食店の駐車場、標識等の観光インフラの提供が十分ではない状況から、**観光サービスに必須である「おもてなし基礎力」の充足**も大きな課題です。また、観光客に喜ばれる地域独自の土産物やグルメの開発・販売促進も必要です。
- 和泉市内及び周辺への来訪者が増えているという地域の強みを活かし、すでに来ている人に地域の観光魅力を知ってもらうために、**来訪者の特性やニーズに沿った手法を選択し、情報発信を強化**する必要があります。一方、「和泉市の観光魅力とは何か」を知ってもらうためには、主要な観光魅力を中心に、あらゆる媒体を活用して、PRすることも必要となります。
- 集客エリアや交通ターミナル等とのアクセスが良好であるという強みを活かし、「いつも来る人」や「和泉市内／付近を通過する人」を意識して、**ターゲットを絞り、いろんな観光魅力を発見・体感してもらうための誘客策を実践**していく必要があります。
- 観光振興の機運が高まりつつある市内施設や周辺観光の状況を活かし、市内の観光等施設や地域住民、さらには周辺で観光施策を展開している都市等と連携しながら、**観光を盛り上げていく体制づくり**が必要です。

3. 観光振興のめざす姿と戦略

「和泉市で楽しめる観光スタイル」のイメージ

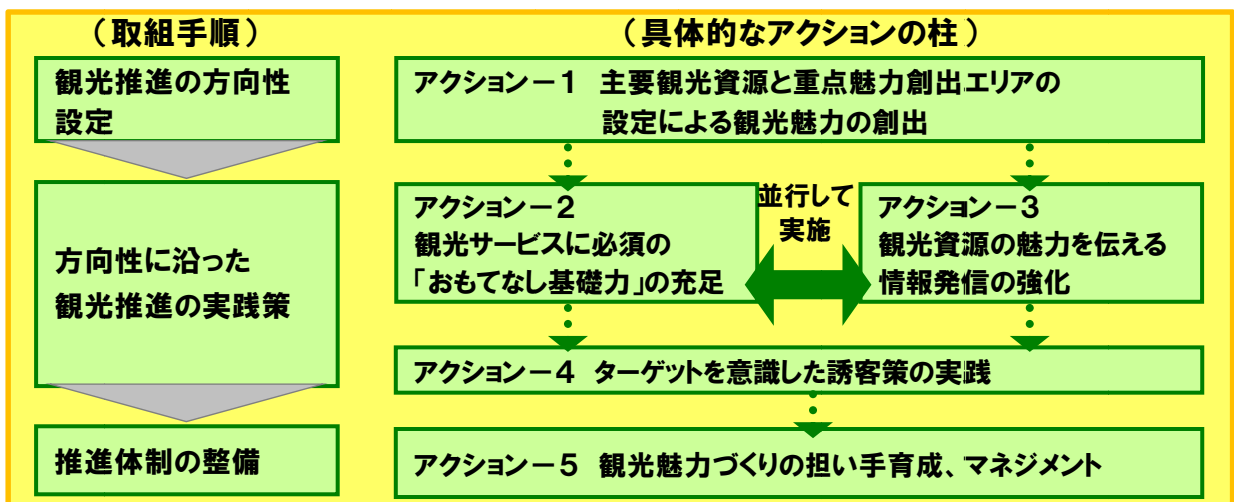
「和泉市久保惣記念美術館」「和泉パール・ガラス」の2点を観光の主要資源として、いつも来る人や和泉市内／付近を通過する人を意識しつつ、**さまざまな「美」と「体験」を提供**します。

「ちょっと足を延ばせば新しい発見・思い出ができるトカイナカ 和泉」



観光振興の基本的な考え方

本市の観光ブランドづくりに向けて、**取組手順を持って以下の5点のアクションを行います。**

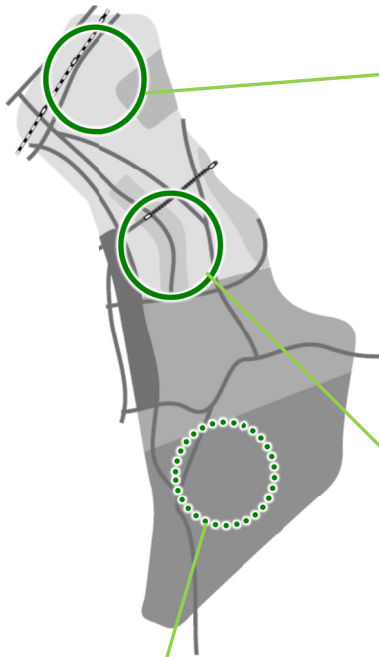


4. 観光振興の具体的なアクション

(アクションー1) 主要観光資源と重点魅力創出エリアの設定による観光魅力の創出

主要観光資源と重点戦略エリアの設定

- 「和泉市久保惣記念美術館」と「和泉パール・ガラス細工」を中心に重点戦略エリアを設定し、魅力の創出と発信を行います。
- 将来的には、市内南部の魅力創出エリアの形成も視野に入れて、魅力創出に努めます。



「和泉・信太の森恋パールガラススクエア」

リアーナ、佐竹ガラス、
信太森葛葉稲荷神社、
池上曾根史跡公園、
大阪府立弥生文化博物館、
弥生の里温泉 など



「和泉・久保惣ミュージアムタウン」

和泉市久保惣記念美術館、松尾寺、和泉リサイクル環境公園、
つつじ公園、和泉市いずみの国歴史館、桃山学院大学、
ららぼーと和泉、コストコ和泉倉庫店、テクノステージ和泉
のぞみ野・はつが野の飲食店・雑貨店 など



市内南部の魅力創出エリア

- ・横尾山施福寺、横尾山グリーンランド、
ダイヤモンド・トレール、満願の滝
- ・寺社(横尾山施福寺、阿弥陀寺、鳳林寺)
- ・いずみふれあい農の里、いちご・みかん農家
- ・郊外店舗(パン屋、ガラス工芸店、
園芸店など)
- ・サイクリングコース



年間を通じた体験プログラムや集客イベントの開催

- 2つのエリアにおけるエリアマップを作成・配布します。マップには、地域のストーリーを伝えられる記事を加えるなど、マップの利用者に親しみを持ってもらいやすい紙面工夫を行います。
- 「体験」「観賞」などのミュージアム機能を高めるため、エリア内の観光施設における、体験プログラムなどの仕掛けづくりを行います。また、これらの体験プログラムや各種講座を一斉に実施する期間「(仮)いずみ観光WEEK」を設けるなど、工夫した仕掛けづくりを行います。
- 春夏秋冬のいずれの季節に訪れても楽しめるよう、流行のプログラム等も取り入れながら、様々な季節ごとのエリアイベントの開催に向けた取組を行います。

重点戦略エリアの回遊性向上に向けた取組

- 市内パーキングマップを作成し、市内及び周辺地域の大規模商業施設や道の駅、高速道路のSAやPAに配架に向けた取組を行います。

- 回遊性向上に向けて、**民間駐車場等との提携によるカーシェアリング形式のレンタカーを導入**します。
- 自動車メーカーや地域の販売事業所等と連携して、**超小型観光レンタカーの導入**に取り組みます。
- **レンタルサイクルで回遊**しやすいよう、主要な観光施設に専用駐輪場の設置などに取り組みます。
- 観光施設の位置関係や各施設の魅力を把握しやすいよう、**エリアでの統一サインの標示**に取り組みます。（日・英・中・韓の4か国語表記）

（アクションー２）観光サービスに必須の「おもてなし基礎力」の充足

サービス・スキルの向上

- 市内の観光施設のスタッフを対象に「**おもてなしセミナー**」を開催し、観光施設として望ましい接客の仕方について学ぶ機会を設けます。
- 観光サービス提供者を対象に、魅力的な体験プログラムや見せ方の開発など、多くの観光客が施設に来訪する仕掛けづくりを身に付けるための連続講座「**観光マーケティングセミナー**」を開催します。
- 観光サービス提供者向けに、「**(仮)いずみ観光サービス手引書**」を作成し、配布します。
- **モニターツアー開催時に実践訓練**を行い、観光に携わる人たちの人材育成を行います。

インフラ整備

- 観光客が気持ちよく観光を楽しめるよう、**観光施設内での観光インフラ整備**に努めます。
- バス会社やタクシー会社等と提携し、観光客の多いシーズン等での**交通アクセス改善**に努めます。
- **各種パンフレット・チラシを作成**し、日・英・中・韓の4か国語での作成に努めます。
（和泉のおみやげ購入スポットマップ、体験プログラムが提供できる観光施設マップ など）
- **満足度の高い観光サービスが提供できるよう、観光施設を支援**します。

土産物・ご当地グルメの開発・販売促進

- **商品開発のコーディネータ等を迎え入れて、土産物の開発・販促**を行います。
- **主要観光施設等において販売コーナーを設置**し、特産品が気軽に購入できる環境を提供します。
- 本市内の特産品や人気商品の魅力を分かりやすく・広く伝えるため、**土産物のカタログ・ウェブの作成、インターネット販売の強化**に努めます。
- **市内外の商業施設における物産展・催事販売**の実施に向けて、催事販売会社や商業施設への働きかけを行います。

（アクションー３）観光資源の魅力を伝える情報発信の強化

主要観光施設等の重点的なPR展開

- **主要観光施設等を紹介するホームページの再構築**を行います。
- **和泉市久保惣記念美術館の市内商業施設等での出張講座**等を行い、施設魅力の発信に努めます。
- 「**和泉パール**」など**アクセサリ製作体験の定期開催、製造現場見学会の開催**を行います。

関連事業者・マスメディアと連携した情報発信

- できるだけ多くの人に本市内の観光情報が届くようにするため、**多様な情報発信主体への営業展開**を行います。（大手旅行会社、テレビ局など）
- **フィルム・コミッションを設置**し、周辺地域の同組織と連携して撮影支援やロケ誘致活動を行います。

(アクションー４) ターゲットを意識した誘客策の実践

車利用者向けの誘客策

- ららぽーと和泉・コストコ和泉倉庫店、道の駅いずみ山愛の里など、リピーターの多い集客施設の来訪者に対し、本市の魅力を体感し、繰り返し訪問してもらえよう、**車利用者の集客施設での観光プロモーション**を継続的に実施します。

＜具体的な取組例＞

- ・「(仮)いずみ臨時観光おもてなし処」の設置
- ・イベント広場での本市の観光魅力を紹介するイベントの開催
- ・集客施設を拠点とした車利用者向けスタンプラリーの開催 など

- **周辺のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)でプロモーションを展開**するよう、各施設の運営管理機関等へ働きかけていきます。

＜具体的な取組例＞

- ・サービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)での観光関連のマップ・パンフレット配架、特産品販売、レストランでの本市の特産品メニュー提案、地域物産展コーナーでの物産展開催
- ・SA、PAに設置される会報誌・情報誌への地域情報の掲載 など



周辺の都市・地域への来訪者の誘客に向けた、広域観光の推進

- 平成28年度末に開通予定の国道480号鍋谷峠道路(本市～和歌山県伊都郡かつらぎ町間)のトンネル開通を契機に、**和歌山県紀北地域との連携による周遊観光プログラム**の開発を推進します。

＜具体的な取組例＞

- ・「(仮)和泉市／かつらぎ町 観光周遊マップ」の作成
- ・共通資源をテーマとした観光イベントの開催
- ・広域観光バス等の運行検討(和泉府中駅～和歌山県紀北地域)

- 「泉州観光プロモーション推進協議会」での連携体制を活かし、**泉州地域との観光連携**による観光プログラムの開発や誘致活動の推進を行います。



外国人向け誘客策

- **「韓国・中国・台湾」を誘客ターゲットに設定した上で、ターゲットのニーズに沿った取組を企画**し、ターゲットとする国・地域の旅行業者等へ働きかけていきます。

＜具体的な取組例＞

- ・韓国女性向けツアープログラムの企画・運行
- ・大阪市内を巡る定番の観光ルートでのアクセサリ製作体験ワークショップ、出張即売会
- ・外国人が閲覧する観光口コミサイトへの戦略的な情報発信 など

- **外国人観光客を迎え入れるための基礎的な外国人向け観光サービスの充実**に努めます。

＜具体的な取組例＞

- ・パンフレット・チラシ、ホームページ、観光施設内の案内等の多言語表記(英・中・韓)
- ・外国人観光客向けの研修の開催
- ・関西国際空港、大阪市内の観光案内所及びホテルでの情報発信ツールの配架
- ・観光施設、飲食店などのフリーWi-Fiの設置 など



(アクションー５) 観光魅力づくりの担い手育成、マネジメント

- 「(仮称)いずみ観光施設連絡協議会」を設置し、**市内観光施設等の人材・情報交流**を行います。
- **和泉観光ボランティアガイド等の観光人材の育成**を強化します。
- 現在実施中の**和泉市ファンクラブのサービスを拡充**し、満足度向上に努めます。

5. 主要観光施設について

和泉市における観光客、主要観光施設の定義

観光客

名所・旧跡めぐり、行楽、飲食、ショッピング、工場見学、市外からの参加者が多いイベント、校外学習、宿泊などの目的で、和泉市内の主要観光施設及び行祭事・イベントを訪れた人

主要観光施設

観覧・見学、遊覧、レクリエーションなどの目的で、日常生活圏以外からの高い集客が見込まれる施設・場所

市内 15 主要観光施設



和泉市観光振興戦略プラン 概要版

平成 28 年 2 月

発行

和泉市 市長公室 いずみアピール課

〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目7番5号

電話 (0725) 99-8101

【表紙イラストの説明】

- ①和泉パールを中心としたエリアと、和泉市久保惣記念美術館を中心としたエリア、南部の3つのエリアで観光振興を展開します。各観光スポットにおいては、独自に体験プログラムを企画します。
- ②車での市内集客施設への買い物客、電車で来られる人、関空からのインバウンドをターゲットにします。

